



笑顔と夢を  
未来につなぐまち



広報おけと  
**KETO**

2022 **9**



# 8/7 おけと子ども七夕まつり



# 7/25 町老連大運動会



# ひとまち おけと

# 8/1 夏休み小学生水泳教室



Oketo  
7.16  
TOPICS



### 新置戸人、鹿の子沢を散策

置戸町青年団体連絡協議会主催の「置戸ニューフェイスの環(わ)」が7月16日に開催され、この春から新たに置戸町に住み始めた若者など18人余りが参加しました。参加者は、鹿の子沢で「虹の滝」や「三本桂」などを眺めながら展望台まで散策して自然豊かな美しい景観を満喫し、森林浴で心身ともにリフレッシュ。その後、勝山公民館で交流会を行い、親睦を深めました。

Oketo  
7.29  
TOPICS



### 心なごむ、花いっぱいのもち

41回目を迎えた置戸町自治連絡協議会主催の花いっぱい共励会が7月29日に開かれ、花いっぱい運動を実践している個人や団体などから花壇の部、ガーデニングの部を合わせて22件の参加がありました。審査は行わず、参加者の花づくりを見学して、生育方法やデザインなどの情報交換を行い、「色の組み合わせが綺麗」「よく手入れされ、綺麗に咲いている」などと話していました。

Oketo  
7.31  
TOPICS



### 全町自治会対抗パークゴルフ大会開催

置戸町自治連絡協議会主催の全町自治会対抗パークゴルフ大会が7月31日、おけとパークゴルフ場で開かれ、12自治会19チーム76人が参加しました。この大会は健康づくりと自治会間の親睦を兼ねて続く恒例行事。参加者は4コース36ホールで日頃鍛えた腕前を發揮し、競い合い、今年は拓殖Aチームが見事に優勝の栄冠を手に入れました。

Oketo  
8.11  
TOPICS



### 山の日に木あそび展

森林工芸館の山の日のイベント「るんるん市」に合わせて、木のモノづくりを楽しむ「木あそび展」が開催されました。当日は家族連れなど約50人が参加し、小刀を使って作る「小枝のフォーク」や新メニューとなる「木の馬拉カス」づくりなどに挑戦しました。参加者はオリジナル作品の完成を目指し、時間を忘れてモノづくりに没頭していました。

# 9月は防災月間です

本年7月18日の大雨による境野4号橋（常呂川）の様子

## 災害の種類を考える

日本の国土はおおむね温帯に位置し、四季が明瞭に現れる気象条件と急峻な地形であることや、海洋プレートと大陸プレートの境界に列島が位置していることから、台風、豪雨、豪雪、洪水、土砂災害、地震、津波、火山による自然災害が発生しやすい条件にあります。

近年では、毎年のように各地で自然災害が発生し、被害を伝えるニュースを見ることは決して珍しいことではありません。

### ●大雨・台風・豪雪

春から夏にかけては、梅雨前線が日本列島付近に停滞し、活動が活発になることで多量の降雨をもたらします。

夏から秋にかけては、本格的な台風シーズンに入り、平均2.8個の台風が日本列島に上陸しています。進路上の地域には、大雨とともに強風被害をもたらします。また、近年では積乱雲の急激な発達から、局地的に集中的な降雨が見られることがあります。

冬には、シベリアから吹き出す乾燥した強い寒気が海上で水蒸気の補給を受け、日本海側の山沿いを中心に豪雪をもたらします。強い冬型の気圧配置で等圧線の間隔が狭くなっているときは風が非常に強くなり、北国特有の災害として吹き溜まりの発生やホワイトアウトなどによる交通障害が発生しやすくなります。

### ●地震・津波・火山災害

日本には多くの活火山があるほか、地震の発生源となる大陸プレートと海洋プレートに沿って国土があります。日本で発生する地震は、海洋プレートの沈み込みによって発生するプレート境界型地震、活断層や岩盤等の運動によって発生する直下型地震などに分類されます。プレート境界型地震は津波による被害、震源の浅い直下型の地震は大きな揺れによる被害が発生しやすくなります。

### ●洪水・土砂災害

日本の河川は著しく急勾配であり、ひとたび大雨に見舞われると急激に流量が増加し、洪水などによる災害が起こりやすくなっています。そして、山地や谷地が多いことと相まって、土石流、地滑り、崖崩れなどの土砂災害が複合的に発生しやすい条件が揃っています。

## 大雨に備える

本年6月19日と7月4日、18日には、置戸市街地から境野、訓子府町方面の狭い地域で連続して発生した積乱雲によるものと思われる強い降雨があり、道道の一部冠水や土砂の流出、落雷による電気機器類への被害、農作物への被害等が発生したほか、河川の増水などの現象も見られました。



(降雨直後の境野市街地)



(流出した土砂の撤去作業)

### ■ 気象情報に注意を

被害を防ぐためには、一人ひとりの自主的な対策や行動も非常に大切です。そのために役立つのが、気象庁が発表している「防災気象情報」です。予測が困難なものもありますが、早めの防災意識を持ってもらうために大雨に関する情報が可能な限り早く提供されています。

重大な災害が起きる恐れが著しく大きい場合には「特別警報」が出されます。天候が不安定な時など、毎日の気象情報に充分注意しましょう。

### ■ 避難時の行動

大雨などにより河川の増水の恐れがあるときは、様子を見に行くなどの行動は絶対にせず、危険箇所には近づかないよう心がけてください。

水害で避難が必要な場合は、基本は複数人で徒歩により行ってください。車での避難は、水位によっては走行不能になったり、車からの脱出ができなくなる場合があるため控えましょう。

急激な浸水があった場合は屋外に出ず、建物の2階以上に避難する方が安全な場合があります。

各戸に配布している「置戸町防災ガイドファイル」に記載の非常持ち出し品をこの機会に確認しましょう



情報メールおけと・地デジ広報をチェックしましょう



町からの災害に関する情報やJ-ALERTからの情報を受信するツールとして「情報メールおけと」を活用しましょう。利用登録することで、お持ちの携帯電話やスマートフォンに緊急情報や防災情報をお届けします。メールの受信によって、いち早く情報を入手し安全な行動をとりましょう。

また、避難所開設などの緊急情報は、地デジ広報（北海道文化放送UHBのデータ放送）でもお知らせします。

### ■ 情報メールおけとの登録方法

- ① [touroku@i.town.oketo.hokkaido.jp](mailto:touroku@i.town.oketo.hokkaido.jp)に空メールを送信します。
- ② 送信後、数分以内に登録用URLが記載されたメールが届きます。メール内容の確認をした後、配信カテゴリを選択し、【メール配信登録】をクリックしてください。
- ③ 登録完了後、数分以内に登録完了のお知らせメールが届き、手続きは終了です。



情報メール登録用  
QRコード

■ お問い合わせ 総務課防災係 (☎52-3311)

勝山農村公園内に

# RVパークがオープン



## おけと勝山温泉ゆうゆや トレーラーハウスと隣接

車中泊専用の有料宿泊エリア「RVパーク」が、おけと勝山温泉ゆうゆに隣接する勝山農村公園内に誕生しました。

RVパークとは、キャンピングカーなどを使って“より安全・安心・快適なくるま旅”を楽しむ施設で、一般的な駐車区画と比べてゆったりとしたスペースを確保しています。

施設には、電源設備や24時間使用可能なトイレが完備されています。滞在中は、隣接するおけと勝山温泉ゆうゆも利用でき、温泉を楽しめます。

RVパークは、キャンピングカーだけではなく一般の車でも利用可能となっております。

利用の際は、ルールやマナーを守り、気持ちよく「くるま旅」を楽しみましょう。

### ■利用料金

1区画1泊3,000円～ / 1台（電源使用料含む）

### ■利用可能台数

4台まで利用可能

### ■利用可能時間

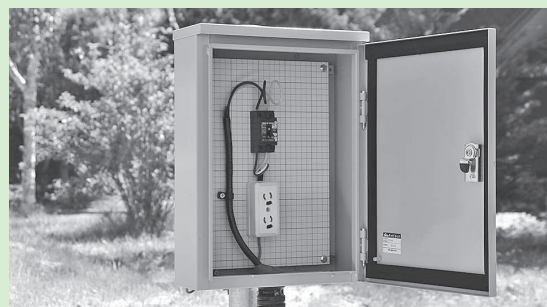
チェックイン 当日15時～（21時までに受付）

チェックアウト 翌日10時

### ■利用可能期間

4月中旬～10月下旬

※ご利用の際は、事前予約が必要です。



各区画に設置されている電源設備



24時間使用可能なトイレ



ゆうゆまでの遊歩道も整備

予約・詳細はおけと勝山温泉ゆうゆ（☎54-2211）までお問い合わせください

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

窓口負担割合の見直しに伴う  
保険証（被保険者証）の一斉更新について

## 保険証が新しくなります（黄色→橙色）

現在、ご使用の黄色の保険証の有効期限が本年9月30日をもって満了となるため、10月以降は使用できなくなります。

9月中に新しい保険証を交付しますので、お手元に届きましたら橙色の保険証をご使用ください。

10月以降の窓口負担割合が引き続き1割または3割の方も、保険証が新しくなります。

- 新しい保険証の有効期限は、令和5年7月31日です。
- 紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、町民生活課医療給付係までお申し出ください。

新しい保険証は橙色です

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	〇〇年 7月 31日
交付年月日	〇〇年 9月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広域市連合町1丁目
氏名	広域 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
資格取得年月日	〇〇年 4月 1日
発効期日	〇〇年 4月 1日
一部負担金の割合	1割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	39011000 北海道後期高齢者医療広域連合 公印(朱)

※減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）、限度証（限度額適用認定証）は有効期限が令和5年7月31日までのため、再交付しません。

## 一定以上の所得がある後期高齢者医療被保険者の医療費にかかる窓口負担割合が変わります

令和4年10月1日から、一定以上の所得がある方は、現役並み所得者（窓口負担割合3割）を除き、医療費にかかる窓口負担割合が2割になります。窓口負担割合の変更対象となる方は、後期高齢者医療の被保険者全体のうち約20%です。

## 窓口負担割合が2割となる方は、以下の項目にすべて該当する方です

- 住民税課税世帯で、3割負担（現役並み所得者）ではない
- 同一世帯に住民税の課税所得が28万円以上の被保険者がいる
- 年金収入+その他の合計所得金額が、
  - ・被保険者が1人の世帯の場合、200万円以上
  - ・被保険者が2人以上の世帯の場合、合計320万円以上

## 見直しの背景

令和4年度以降、団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費の増大が見込まれています。

後期高齢者の医療費のうち、窓口負担を除いて約4割は現役世代（子や孫などの世代）の負担（支援金）となっており、今後も拡大していく見通しとなっています。

今回の窓口負担割合の見直しは、現役世代の負担を抑え、国民皆保険を未来につないでいくためのものです。

### 【お問い合わせ】

町民生活課医療給付係（☎52-3315）または北海道後期高齢者医療広域連合（☎011-290-5601）

このまちで暮す人、団体を紹介します。

# #おけと生活

## 置戸ミニバスケットボール少年団

今回は、設立4年目を迎える置戸ミニバスケットボール少年団取材しました。

置戸ミニバスケットボール少年団は、令和元年4月に設立。現在は女子23人、男子15人、計38人の小学生と指導者9人が所属し、活動しています。

6月下旬から7月上旬にかけて開催された、第1回北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバル北見地区予選会では日頃の練習の成果を発揮し、男女とも健闘しました。

### 女子チーム、北北海道大会出場権を獲得！

初戦を大差で勝利。続くベスト4入りを目指した2回戦では、接戦の末僅差で敗れたものの、5位から8位の順位決定戦で2戦とも大差で勝利し5位となり、北北海道大会の出場権を獲得しました。同大会は、8月6日から7日に釧路市で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により残念ながら中止となりました。

### チーム全員でベスト4を目指す

1年生からミニバスを始めた、キャプテンの篠原日彩さん(6年)は「得意のロングシュートを決めた時や試合に勝った時が1番楽しいです。チームの目標は管内ベスト4。たくさん練習して、みんなで力を合わせて目標を達成できるように頑張りたい」と話してくれました。



試合中の日彩さん(右)【提供画像】

### 男子チーム、初のベスト8に！

初戦は1点を争う展開となり、試合終了直前に放たれたシュートが決まり、接戦の末2点差で勝利。続く2回戦で敗れたものの、女子チームと同様に5位から8位の順位決定戦で8位となり、初のベスト8入りを果たしました。

### 6年生として悔いのないようにしたい

初戦で試合終了直前にシュートを決めた、キャプテンの佐藤俊樹くん(6年)は「最後のシュートを決めることができ良かった。ベスト8に入ることができてうれしいです。チームがもっと強くなれるように、みんなをまとめ、悔いの残らないよう練習を頑張りたい」と話してくれました。



試合中の俊樹くん(中央)【提供画像】

### たくさんの方々に感謝

「設立して4年目ですが、みんなは技術とともに心や体もどんどん成長しています。子どもたちの頑張りはもちろん、地域の皆さんや保護者などの協力があったのも。感謝しています」と語る団長の木根里子さん。「少年団活動を通して、挨拶や集団行動などたくさんのお話を学んでほしいです。練習は毎週月または火、木、土曜日の週3回、ファミリースポーツセンターや旧境野小学校体育館で行っています。見学や体験はいつでも大歓迎！興味のある方は気軽に声をかけてください」と呼びかけています。

コロナ禍での大会中止や練習制限など、限られた時間の中で懸命にボールを追う子どもたちの姿に指導者も保護者も一喜一憂しているとのこと。北見地域は、全国大会へ出場するほどの強豪チームが多いようですが、これからの活躍が楽しみです。



はばたけ!!  
おけとつ子



# 全道大会に出場した3名を紹介します

〔置戸中学校〕松本乙花さん(2年)〔置戸小学校〕中堀笑花さん(5年)・小夏さん(3年)

## 全道中体連柔道大会へ出場！

松本乙花さんは、3歳から柔道を始め、ファミリースポーツセンターなどで週3回練習を積み重ねてきました。

第51回オホーツク中学校柔道大会では、女子柔道57kg級に出場し優勝。2年連続で全道大会への切符を掴みました。

全道中体連柔道大会は、7月28日から29日に稚内市で開催され、管内大会と同じ57kg級に出場。初戦は浜頓別中学校の選手と対戦し健闘しましたが、惜しくも敗れました。対戦した相手は同階級の優勝選手でした。



試合前、管内の仲間と乙花さん(右から2人目)【提供画像】

## 全道民謡決勝大会へ出場！

中堀笑花さんと小夏さん姉妹は、5年以上前から民謡を始め、町内外の行事などでも歌声を披露しています。

北見地区民謡大会では、笑花さんは準優勝、小夏さんは4位と優秀な成績を収め、全道大会への切符を掴みました。

全道民謡決勝大会は、7月31日に砂川市で開催され、笑花さんは少年少女の部、小夏さんは幼年の部に出場。結果は惜しくも入賞には届きませんでしたが、練習の成果を披露することができました。



歌声を披露する笑花さん(左)と小夏さん(右)【提供画像】

# まちづくり月記

置戸町長 深川 正美

この夏、大雨や落雷、降雹に見舞われましたが、農業者をはじめ被害に遭われました皆様にご心からお見舞い申し上げます。

境野アメダスではここ十年で年間降水量は10%も増え、七月十八日の大雨は一時間で六十八mmと観測史上最大となり、短時間で局地的な大雨が降る気象傾向が続いています。異常気象でも被害が最小に収まるよう、減災・防災対策に取り組まなければと痛感いたします。

七月末に本町と防災協定を結んでいる東京都多摩市の市制五十周年式典に出席してきました。平成二年から二十七年まで、夏休みに多摩市と置戸町の子どもたちが隔年で交互に訪問する「東京体験」や「ふるさと体験ツアー」の実施が縁で協定に結びついたものです。当時、本町から多摩市に移住され、この事業創設にご尽力いただいた東京ふるさと置戸会の初代会長を務めた故武田勝雄氏のご遺影に感謝の気持ちをお伝えし、ご冥福をお祈りしてまいりました。

近代的な景色とは裏腹に靴の下から暑さを感じる日差しの中で、多くの人々が汗をかきながら速足で生活している姿に大変さを感じながら、二十年前に私が職員時代に引率者として多摩市へ訪問し、武田ご夫妻や東京ふるさと置戸会、多摩市の皆様にお世話になり、置戸の子どもたち十四名とともに東京体験に行った当時を思い出した三十五度の東京の夏でした。

置戸では一足先に秋の涼しい風が吹きますが、コロナ感染予防とともに体調に気をつけてお過ごしください。

# 地域おこし協力隊活動日誌 \初めまして、よろしくお願いします! /

地域おこし協力隊員

ハナ ヌル ヒダヤ アフィフ

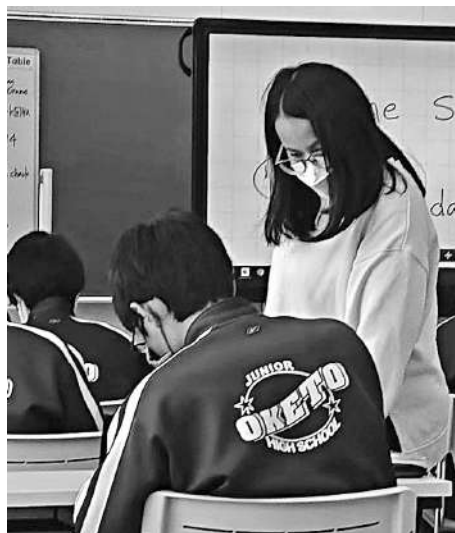
初めまして、地域おこし協力隊のハナと申します。今年の4月から置戸町に来て、早くも5ヶ月ほどが経ち、ここでの生活にも慣れてきました。

私の仕事は主に外国語指導助手（ALT）の補助をしています。学校で先生のサポートとして、どんぐりや小中学校、高校で英語等を教えていますが、授業中や校内で児童・生徒たちが色々なことを紹介してくれるので町のことや日本の文化について、たくさんを知ることができました。児童・生徒の皆さん、いつもありがとうございます。

最近はだんだん暖かくなってきて自然を楽し

める場所にも行けるようになり、キャンプやバーベキュー、初めての農作業などを行いました。町内のイベントも増えて、町民の方に出会うチャンスもあり、今後も地域のイベントに積極的に参加したいです。

学校で皆さんが一生懸命に勉強や仕事に励む姿を見て、私も負けずに上手くサポートができるように頑張りたいと思います。体調に気をつけて一緒に頑張りましょう。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



喜びと悲しみ(敬称略)

■ご出生おめでとうございます

○奥山 徳文 男児 真次 (しんじ) 宮下 7/19  
 央子

■お悔やみ申し上げます

○細川 桂子 82歳 若松 7/13  
 ○奥原 博嘉 84歳 拓殖 7/21  
 ○橋田 重雄 76歳 若松 7/24  
 ○近田 修三 82歳 拓殖 7/29

人の動き

●世帯数	1,408世帯 (+1世帯)
●人 □	2,712人 (-4人)
●男1,257人 (-3人) 女1,455人 (-1人)	
令和4年7月31日現在 ( )内は6月末比	

置戸の情報をインターネットでチェック!



人と、木と、おけと



ホームページ



YouTube

■今月号の表紙：8月7日、3年ぶりに開催された「おけと子ども七夕まつり」。会場に訪れた多くの子どもたちからはたくさんの笑顔があふれていました。